

(1) 実施機関名：

国土地理院

(2) 研究課題（または観測項目）名：

地殻変動連続観測

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(1) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ウ．東海・東南海・南海地域

(4) その他関連する建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(1) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ア．日本列島域

イ．地震発生・火山噴火の可能性の高い地域

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

地殻変動連続観測を着実に継続して実施することを通じて、東海地域の地殻活動のモニタリングシステムの高度化を更に推進することを目指す。

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

1) 御前崎、切山、館山でひずみ計・水晶管伸縮計・水管傾斜計等の地殻変動連続観測を引き続き実施し、地殻変動の監視を行う。得られたデータは、地震予知連絡会、地震防災対策強化地域判定会等の会議に適宜報告する。

2) 平成 21 年度においては、引き続き観測を継続する。

(7) 計画期間中（平成 21 年度～25 年度）の成果の概要：

御前崎地中地殻活動観測施設では、800 メートル深井戸によるひずみ・傾斜の連続観測を継続的に実施し、また、御前崎長距離水管傾斜計観測施設及び御前崎地殻活動観測場切山観測点では長距離水管傾斜計（330m 及び 332m）による連続観測を継続的に実施した。これらの観測データは気象庁と共有を図るとともに、地震予知連絡会等に報告した（地殻監視課）

(8) 平成 25 年度の成果に関連の深いもので、平成 25 年度に公表された主な成果物（論文・報告書等）：

国土地理院，2013，東海地方の地殻変動，地震予知連絡会会報，90，270-310．

国土地理院，2013，東海地方の地殻変動，地震予知連絡会会報，91，176-211．

(9) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

測地観測センター地殻監視課、測地部機動観測課

他機関との共同研究の有無：無

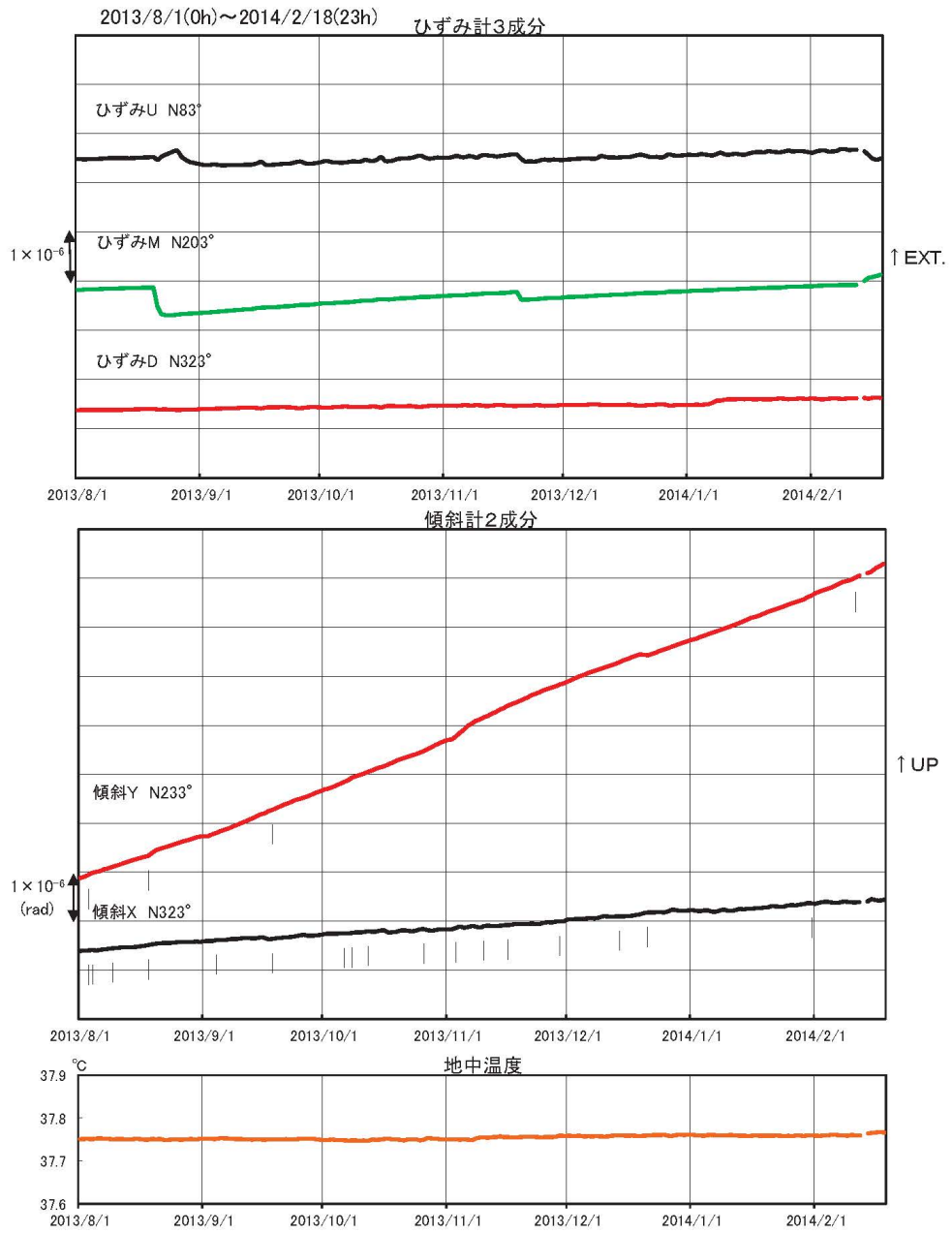
(10) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先
部署等名：地理地殻活動研究センター 研究管理課
電話：029-864-5954
e-mail：eiss@gsi.go.jp
URL：http://www.gsi.go.jp

(11) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者
氏名：畑中雄樹
所属：地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室

御前崎地中地殻活動観測施設 ひずみ・傾斜(日平均値)

(観測点名: 御前崎下岬)

特段の変化は見られない



グラフ中の縦棒: 地震動により生じたひずみ計・傾斜計のステップをオフセット補正済み

国土地理院資料

図1. 御前崎地中地殻活動観測場で観測されたひずみ・傾斜変化(日平均)

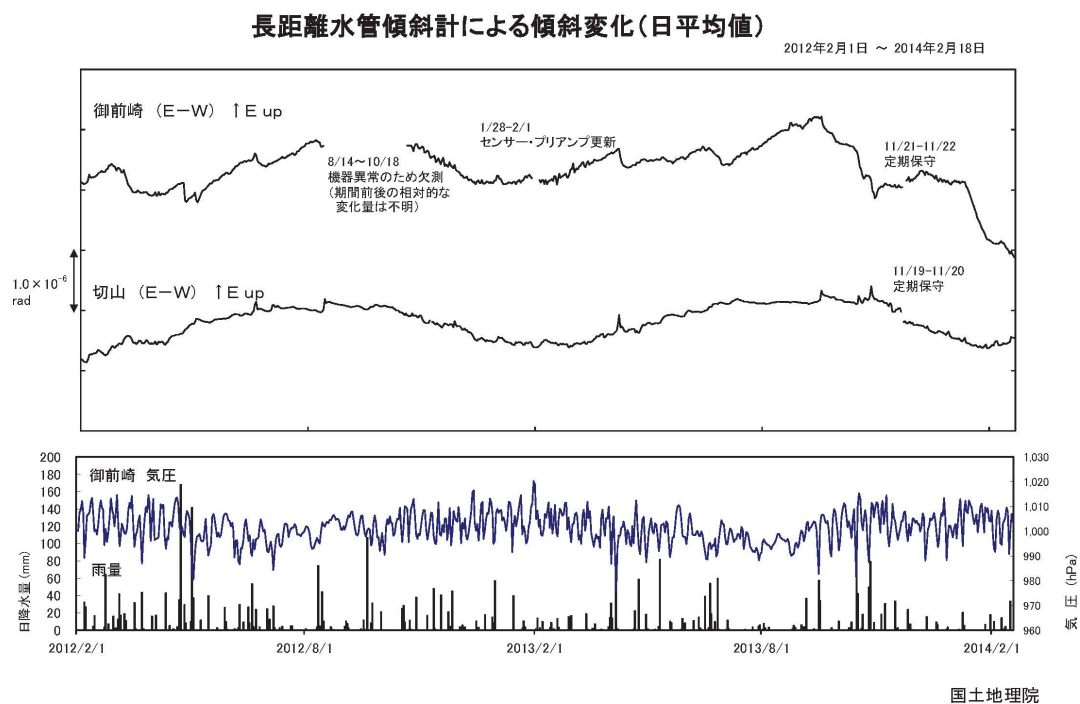


図 2 . 長距離水管傾斜計で観測された傾斜変化 (御前崎 , 切山)